

# 令和4年度 大刀洗町社会福祉協議会事業報告

## 1. 事業全体に対する総括

新型コロナウイルスの影響により、引き続き地域福祉活動や社協の事業について中止もしくは縮小という形での実施ではありましたが、コロナ後の生活を想定した事業展開を考えながら事業を実施してまいりました。

地域福祉活動の中心でもあるミニデイサービスについては、地域が状況に応じて参加者が安心して参加できる内容を検討し実施しており、開催率も前年度に比べ上昇しています。また、小地域協議会については、ほとんどの地域で予定どおりに開催され、地域における見守りの重要性を認識されてあるということがうかがえました。

また、今年度は大刀洗町社会福祉協議会が法人化されて30年を迎える節目であったため、記念事業として式典と記念誌の発行を行いました。コロナ禍を考慮したうえで規模を縮小し、記念式典の開催や記念誌の発行を行いました。地域や住民の皆様を支えられて、地域にとって必要とされる事業を実施してきたことを振り返る機会となりました。

令和5年度のアフターコロナを見据え、コロナ禍の影響による生活課題やコロナ禍によって変化している地域福祉活動を踏まえながら、地域福祉活動の推進および生活課題の解決に向けた相談体制の強化を進めてまいります。

## 2. 重点目標

### (1) 地域共生社会の実現に向けた包括的支援体制の構築

新型コロナウイルスの影響による生活困窮者からの相談は、昨年に引き続き後を絶たず、生活福祉資金特例貸付が終了した後も、生活不安や特例貸付の償還等について相談が続いています。令和3年度から開始しているひとり親世帯を対象とした食料配布会（フードパントリー）も、町内企業の協力を得ながら学校の長期休暇に合わせて継続して実施することができました。

また、「重層的支援体制整備事業」の移行準備に向け、地域福祉講座及び町内福祉施設従事者向け研修会において、地域と専門職との連携をテーマに講義を頂き、令和6年度から本格施行する本事業のための準備として、行政とともに動くきっかけとなりました。

コロナ禍によって地域活動が縮小されており、今後もその影響がミニデイや小地域協議会等にも出ておりますが、今後もコロナ化を踏まえた地域を中心とした課題解決できる支援体制を充実できるよう努めてまいります。

### (2) 生活支援体制整備事業の推進

地域振興課の主催する「地域生活交通検討会」へ参加させていただき、乗り合いタクシーに関する広報や説明に関して、社協が担当しているミニデイ等の場を活用していただき、情報の伝わりにくい高齢者の方々への周知の場を調整いたしました。

また、前年度実施した「生活に関するアンケート」の結果から、小地域協議会において移動や買い物についての協議を実施し、小地域協議会における協議や情報共有・情報発信が可能であると認識できたので、令和5年度以降については、住民に一番身近な場である小地域協議会を中心に協議の場を展開できるよう進めてまいります。

### (3) 社会福祉協議会の基盤強化

令和4年度は、会長の交代から始まり、社協本部の機構改革として総務課・地域福祉課の課

制を開始し、拡大している地域福祉事業と保育園運營業務の整備を行いました。これにより、保育園運営を取りまとめていた総務課業務における職員配置の見直しを行い、継続可能な組織の体制を整備することが出来ました。

また、法人化30周年の節目として、記念式典の開催と記念誌の発行に向け本会理事・監事・評議員に協力をいただき、多くの参加者を迎えて無事に記念事業を実施することが出来ました。

今後も、地域や住民に必要とされる社会福祉協議会であるため、組織としての整備・強化に努めてまいります。

## 事業報告

### 法人運営部門

#### (1) 社会福祉協議会の運営

○理事会・評議員会の開催	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・理事会 6回実施</li> <li>・評議員会 5回実施 (資料1) に詳細を記載</li> </ul>	
○評議員選任・解任委員会の開催	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・評議員選任・解任委員会 5/9 評議員6名の選任 12/19 評議員3名の選任</li> </ul>	
○所轄庁への届出や対外的な法的対応に関する業務	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・資産登記の変更</li> <li>・定款変更登記</li> <li>・社会保険関係手続</li> <li>・労働保険関係手続</li> </ul>	
○職員研修の充実	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・管理職会議の開催 (月1回)</li> <li>・(資料2) に詳細を記載</li> </ul>	
○関係機関との情報交換	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・民生委員児童委員協議会定例会</li> <li>・北筑後保健福祉環境事務所精神保健部会</li> <li>・両筑地区社会福祉協議会連絡会</li> <li>・企業同和推進連絡協議会</li> <li>・大刀洗交番連絡協議会</li> <li>・人権・同和教育推進協議会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・聖母園GH運営推進会議</li> <li>・筑後地区高齢者障害者連絡協議会</li> <li>・小郡三井地区犯罪被害者支援協議会</li> <li>・特別支援教育推進協議会</li> <li>・民生委員児童委員推薦会議</li> </ul>
○財産管理	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・財産管理業務</li> <li>・香典返し寄付金、一般寄付の受付 合計：2,343,529円 (R3 1,061,000円) 香典返し寄付金 63件 2,209,000円 一般寄付 7件 134,529円 (R3実績 48件 983,000円 一般寄付他 3件 78,000円)</li> </ul>	
○定期監査の実施	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期監査 5/16</li> <li>・大刀洗町監査 8/4</li> <li>・保育園監査 本郷保育園 10/4、大堰保育園 10/20</li> </ul>	
○苦情解決体制の整備、事業活動・サービス内容等の評価	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・第三者委員会の開催 10/18 苦情・事故報告 他 3/6 苦情・事故報告 他</li> </ul>	

○定款、その他諸規程の整備
<ul style="list-style-type: none"> <li>・本部職員給与規程の一部を改正する規程（2/13）（3/20）</li> <li>・保育園関係職員給与規程の一部を改正する規程（2/13）（3/20）</li> <li>・保育園関係職員就業規則の一部を改正する規則（3/20）</li> </ul>
○文書管理
○人事労務管理
○個人情報保護と適正な管理
○メンタルヘルスに対する体制づくり
<ul style="list-style-type: none"> <li>・安全衛生委員会 ※新型コロナウイルスによる医師多忙のため未開催</li> <li>・ストレスチェック（全職員対象）</li> <li>・インフルエンザワクチン接種</li> </ul>
○社会福祉協議会会長表彰の実施
<ul style="list-style-type: none"> <li>・表彰審査委員会（9/1）</li> <li>・表彰式（11/12） ※ドリームまつりにて実施 社会福祉事業功労者（社協役員8年以上） 1名</li> </ul>
○被災地（災害ボランティアセンター）支援
<ul style="list-style-type: none"> <li>・県内依頼なし</li> </ul>
○法人化30周年記念事業
<p>本会の法人化30周年を迎えるにあたり、地域福祉にご尽力いただいた地域や住民・ボランティア団体等に対し、30年の歩みと感謝を表すため、記念式典及び記念誌の発行を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・法人化30周年記念事業実行委員会 9/1、11/14、1/11、3/10 計4回実施</li> <li>・式典等部会 10/5、10/17、11/4、12/14、3/1 計5回実施</li> <li>・記念誌部会 9/16、10/7、10/24、12/16、12/26、2/3、2/24、3/7、3/31 計9回実施</li> <li>・法人化30周年記念式典 令和5年3月19日（日）13：30～15：30 <ul style="list-style-type: none"> <li>・特別表彰 7名</li> <li>・記念講演 朗読「社協のあゆみ」 記念講演「この10年を振り返って」 社会福祉協議会 前会長 柳 好 氏 対談「大刀洗町にとって社協の役割とは」 大刀洗町長 中山 哲志 氏 社会福祉協議会 前会長 柳 好 氏 社会福祉協議会 会長 倉鍵 君明（コーディネーター）</li> </ul> </li> <li>・法人化30周年記念誌 <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和5年4月14日（金） 全戸配布</li> </ul> </li> </ul>

## 地域福祉活動推進部門

### （2）住民主体の地域福祉活動の推進（地域力強化推進事業）

○要援護者見守りネットワーク事業
<ul style="list-style-type: none"> <li>・要援護者見守りネットワーク協議会幹事会の実施</li> </ul>

幹 事：区長会長、民生委員児童委員代表、老人クラブ代表、社会福祉協議会役員、地域振興課長、福祉課長、産業課長

- 6/20
- ・要援護者見守りネットワーク事業の進捗状況について
  - ・消費者安全確保地域協議会
  - ・のりあい定額タクシー（ひばり号）について
  - ・生活に関するアンケートの集計結果の報告

- 1/16
- ・要援護者見守りネットワーク事業の進捗状況について
  - ・消費者安全確保地域協議会について
  - ・ひばり号について

・要援護者見守りネットワーク協議会全体会の開催

出席者：区長、民生委員、老人クラブ

6/27 ドリームセンター 展示ホール 参加者：68名

- ・要援護者見守りネットワーク事業の進捗状況について
- ・のりあい定額タクシー（ひばり号）について
- ・生活に関するアンケートの集計結果の報告及びワーク

1/23 ドリームセンター 展示ホール 参加者：76名

- ・要援護者見守りネットワーク事業の進捗状況について
- ・令和5年度小地域協議会組織・活動計画の提出についてくぼく
- ・福祉協力員の登録申請について
- ・小地域協議会補助金について
- ・ミニデイサービス事業の申請について
- ・消費生活問題の状況について
- ・ひばり号について

・要援護者見守りネットワーク協議会小地域協議会の推進強化

各行政区で小地域協議会を組織し、定期的に情報交換及び研修等を行う。各区の要請により、社協職員及び地域包括支援センター職員が出席している。

小地域協議会開催数：60回 参加者数：853名

※行政区別の活動内容については（資料3）に記載

・救急医療情報キット「いのちのバトン」事業の実施

災害時要援護者支援制度と連携し、要援護者台帳をいのちのバトンで管理。三井消防署と連携し、久留米広域消防本部のシステムにバトン利用者の情報が入ることによって、救急時の対応で活用例が出てきている。

実施行政区：25行政区 配布数：309セット

・小地域だよりの発行

新型コロナウイルス感染症のため、見守りやミニデイ等の活動が出来なくなったため、社協で「小地域だよりの発行」を作成し、民生委員の協力を得て各区の見守り対象者に配布。新たな見守りの方法の一つとして、小地域協議会にて活用していただく。

第10号発行（5月） 991部

第11号発行（8月） 991部

第12号発行（3月） 1013部

○ミニデイサービス事業の育成と支援（制限を設け実施）

延べ実施回数：181回（コロナのため46回中止） ※（資料4）に詳細を記載

延べ利用者数：2,002名 延べボランティア数：1,859名 合計:3,861名

○災害時要援護者支援制度への協力
民生委員児童委員協議会の協力により、高齢者及び障がい者を対象に「要援護者支援台帳」の更新が行われ、福祉課においてその台帳の管理を行っている。
○地域福祉講座の開催
1/29 (日) ドリームセンター2F 展示ホール 参加者：65名 ・講演「地域福祉のすゝめ ～誰もが住み慣れた地域で安心して暮らしていけるまちってなんだろう～」 講師：ローカリズム・ラボ 井岡 仁志 氏
○地域包括支援センターとの連携
・小地域協議会での連携 ・地域包括ケアシステム連携会議への参加
○地域福祉連絡会の実施
・毎月1回、各機関の個別ケースに関する情報共有 参加者：福祉課、地域包括支援センター、社協
○福祉協力員研修会の開催
4/28 福祉協力員研修会開催 参加者：59名
○両筑地区社協連絡会への参加
4/6 地域福祉活動部会(東峰村社協) 4/8 会計監査(朝倉市社協) 4/18 会長・事務局長会(朝倉市社協) 8/30 地域福祉活動部会(朝倉市社協) 共同募金配分事業について 7/29 会長・事務局長会(うきは市社協) 10/19 会長・事務局長会(朝倉市社協) 11/19 全体研修会(朝倉市) 災害 VC 設置運営訓練 11/24 地域福祉活動部会(大刀洗町社協) 「知るからつながる支援へ～チーム社協で考える～」 2/24 地域福祉活動部会(小郡市社協)「生活支援体制整備事業について」 3/3 会長・事務局長会(朝倉市社協) 3/29 地域福祉活動部会(大刀洗町社協) 次年度活動について

### (3) 高齢者福祉の推進事業

○福祉バス運行事業 (7月より制限を設けて運行再開)
・老人クラブ温泉送迎 運行回数：84回 延べ利用者数：1,268名 実施率 41.8% ※(資料5)に詳細を記載 ・その他(ミニデイ等) 運行回数：39回 延べ利用者数：1,206名 実施率 62.9% ※(資料6)に詳細を記載
○男性の料理教室への支援
実施日：毎月第1木曜日 参加者：18名 実施回数：11回 5/12 開講式 参加者：15名 6/3 調理実習 参加者：13名 7/7 調理実習 参加者：9名 8/4 調理実習 参加者：10名 9/1 調理実習 参加者：11名

10/13 日帰り研修（西山田農園にてそばうち体験）参加者：11名
11/10 調理実習 参加者：11名
12/1 調理実習 参加者：12名
1/5 調理実習 参加者：12名
2/2 調理実習 参加者：12名
3/3 閉講式 参加者：11名
<b>○老人クラブの育成と支援</b>
・老人クラブ連合会事務局運営 ・老人クラブ連合会へ助成（共同募金B枠配分） ・グラウンドゴルフ等スポーツ事業への助成（共同募金B枠配分）
<b>○折り紙サロンの実施</b>
実施日：毎月最終月曜日 参加者：毎月13名程度（歳末見舞金配分）
<b>○健康マージャンサークルの支援</b>
麻雀を通した仲間作りと認知症予防を目的に立ち上げ。初心者向けマージャン教室をサークルが主体となって運営する。 例会：毎週月曜日・全49回実施 会員数：27名 総会 4/4 定期大会 9/26、3/27
<b>○初心者向け健康マージャン教室の開催</b>
麻雀を通した仲間作りと認知症予防を目的に、サークルが主体となって初心者向けマージャン教室を開催する。受講生：なし 新規参加者には随時指導

#### (4) 障がい者福祉の推進事業

<b>○凸凹の会（点訳ボランティア）</b>
実施日：毎月第2・4木曜日（15回実施） 会員数：7名（歳末見舞金配分） ・書籍、読み物等の点訳 大刀洗町史 第3章第2節 西日本新聞「春秋」「クエリアキカリブー」 読売新聞「編集手帳」 宇部興産コラム ・その他の点訳 広報音訳CD用点字テープの作成
<b>○身体障害者福祉協会への支援</b>
・団体事務（共同募金B枠配分） 5/8 福岡県身体障害者体育大会 参加者：2名 5/13 役員会 出席者：5名 5/30 総会 出席者：5名 9/22 役員会 出席者：5名 10/14 交流会・情報交換会（ゆずの木レストランほか） 11名 1/20 役員会 出席者：5名 3/11 役員会 出席者：3名 3/11 交流会・情報交換会（久留米消防署ほか） 参加者：10名 3/24 役員会 出席者：4名
<b>○視覚障害者へ朗読ボランティアによる“声の広報”録音CD配布</b>
「ナレーションサークル風」により、広報たちあらい・社協だより・議会だよりを録音した

CDを町内在住の視覚障害者へ配布。町立図書館にも設置。(共同募金B枠配分)
<b>○車椅子の貸出し</b>
介護保険非該当者及び短期利用者(旅行・一時帰宅等)への車いすの貸出。 貸し出し台数:18台
<b>○地域自立支援協議会への参加</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・全体会:6/24、3/9【計2回】</li> <li>・定例会:2/3【計1回】</li> <li>・事務局会:2/3【計1回】</li> <li>・居場所交流部会:(合同会議)5/30、9/7、2/8【計3回】 <ul style="list-style-type: none"> <li>スペースプロジェクト:5/30、9/7【計2回】 <ul style="list-style-type: none"> <li>8/18 だんだん夏の集い</li> <li>10/22 さつまいも掘り体験</li> <li>12/22 だんだん冬のつどい</li> </ul> </li> <li>スクールプロジェクト:5/30、7/6、9/7【計3回】 <ul style="list-style-type: none"> <li>8/20 サマースクール</li> <li>10/22 さつまいも掘り体験</li> <li>12/3 ウィンタースクール</li> <li>1/21 あれこれ座談会</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>・差別解消・啓発部会:5/11、8/24、10/12、1/11【計4回】 <ul style="list-style-type: none"> <li>5/28 障害者差別解消講演会</li> <li>11/13 ドリームまつり</li> <li>11/26 当事者との意見交換</li> <li>12/2~12/9「障がい者週間」啓発</li> <li>12/6 当事者との意見交換</li> </ul> </li> <li>・サービスネットワーク部会:5/10、7/19、9/27、11/15、1/24、3/14【計6回】 <ul style="list-style-type: none"> <li>相談支援部会:12/22【計1回】</li> </ul> </li> <li>・地域生活支援拠点等整備検討会:12/21【計1回】</li> <li>・フリースペースだんだん支援(毎週木曜日)</li> </ul>

#### (5) 子育て支援の推進

<b>○各種連携会議等への参加</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て支援連携会議</li> <li>・特別支援教育推進協議会</li> </ul>
<b>○子ども見守り隊への支援</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども見守り隊 登録数:121名</li> <li>・子ども見守り隊全体研修会(ボランティア交流会) 7/29</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・代表者会の開催 7/5</li> </ul>

#### (6) 母子・寡婦・父子福祉の推進

<b>○母子寡婦福祉会の援助</b>
・団体活動全般への支援(共同募金B枠配分)

#### (7) ボランティア活動の推進

<b>○ボランティアセンターの運営</b>
-----------------------

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティアセンター運営委員会の開催 4/27、8/4、10/6、3/22 【計4回】</li> <li>・ボランティア保険の加入手続き</li> <li>・ドリームまつりへの参加 (11/12)</li> </ul>
<p><b>○ボランティア連絡協議会への連携</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティア連絡協議会役員会・理事会への参加 役員会 11/22、2/17 2回開催 理事会 6/25、9/3、12/3、1/21、3/18 5回開催</li> <li>・各種研修会の開催 総会 5/7</li> <li>・ほっこり井戸端サロン 趣旨：福祉やボランティアをテーマに様々な活動をされている方のお話を聴き、自由に意見交換できる場として開催する。 第1回 7/23 参加者：20名 講師：福岡県地球温暖化防止活動推進員 吉川 昇 氏、宮崎 誠 氏、 地球温暖化を考える会 坂田 裕子 氏 テーマ「地球温暖化と私たちの暮らし方」</li> <li>・視察研修 10/7 参加者：17名 視察先：みやま市バイオマスセンター 内容：生ゴミの資源循環の取り組み、施設見学、ゴミ減量の取り組みについて</li> <li>・社協法人化30周年記念事業への参加 (ボランティア団体の紹介)</li> <li>・ボランティアセンターとの連携 ボランティアセンター運営委員会への参加 ボランティア入門講座の共催</li> </ul>
<p><b>○ボランティア団体の育成・活動支援</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・配食ボランティア青い鳥への支援 高齢者・障がい者等を対象にした食に困りごとを抱える方へ、配食を通じた地域住民による見守り活動 (共同募金B枠配分) ・菊池校区の活動継続への支援</li> </ul>
<p><b>○ボランティア入門・養成講座の開催</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・災害ボランティア講座 6/11 参加者：40名 テーマ「災害ボランティアセンターについて」 ～私にもできる「助け合い」について考えよう～ 講師：福岡県社会福祉協議会 災害ボランティアセンター 藤本 博昭 氏 大刀洗町社会福祉協議会 地域福祉課長 池松 昌亀 氏</li> <li>・初心者向け朗読ボランティア講座 8/20 参加者：12名 講師：ふじこカンパニー 代表 藤重 知子 氏</li> <li>・ボランティア入門講座 9/23 参加者：57名 テーマ「できることから始めよう 今日からできるエコライフ」 講師：福岡県環境マイスター 荒木 フサエ 氏 (共催：大刀洗町ボランティア連絡協議会)</li> </ul>
<p><b>○ボランティア情報誌「ちょぼら」の発行等広報、啓発の推進</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「ちょぼら」の発行 5月、9月、3月</li> </ul>
<p><b>○ボランティア活動資材提供</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・福祉教育等に関する資材の貸出 貸出回数：39回 貸出資材数：167 (資料7) に詳細</li> </ul>
<p><b>○ボランティア相談、登録斡旋 (ボランティアコーディネート)</b></p>



ボランティアコーディネート件数 1件 ・ボランティア希望者への調整
<b>○ふくおかきずなフェスティバルの参加</b>
実施日：2月19日 参加者：10名 内容：記念講演と活動分野別分科会（高齢者、障がい児者、納所・環境、子ども・子育て支援、男女共同参画）
<b>○ドリームまつりへの参加</b>
・開催日：11月12日 ボランティア啓発イベントの実施
<b>○災害ボランティア活動</b>
なし

## (8) 福祉教育の推進

<b>○福祉教育連絡会の開催</b>
実施日：5月25日 対象者：町内小中学校福祉担当教員 内 容：福祉協力校事業、福祉教育支援についての説明、情報交換 福祉教育読本「ともに生きる」の活用について 他
<b>○福祉教育教材「ともに生きる」配本とその活用</b>
県社協が作成した福祉教育教材「ともに生きる」を町内各小学校3年生に配布し、福祉・道徳の授業で活用していただく。
<b>○福祉協力校事業</b>
町内各小中学校に福祉教育を目的に助成（共同募金B枠配分事業） (大堰小学校) ・地域のボランティア（子ども見守り隊）へ感謝の気持ちを込めたお礼状の作成 ・地域の方から花や芋の育成や環境美化の大切さを学び、交流を深める活動 ※地域住民、学校運営協議会が参加 (本郷小学校) ・ボランティアの方の仕事を体験し、町への関わりを学ぶ活動 ・地域の高齢者の知恵や体験を学び、昔の道具や昔遊び体験で交流を深める活動 ・募金活動の協力活動 ・アイマスク体験・車いす体験、視覚障害者による講話 他 (大刀洗小学校) ・地域の方と種植え、花苗植え活動（4年） ・オンラインで施設に入所している高齢者と交流（4年） ・地域の文化や伝統を伝承するためにひばり橋に絵を描く活動 (菊池小学校) ・地域の高齢者と米作り ・子ども見守り隊へ感謝の気持ちを込めたお礼状の作成 ・清掃、除草作業などの美化活動及び花苗活動 ・地域の高齢者や学校運営協議会と共に昔あそびを通しての交流 ・公民館へミニデイ会員に向けたメッセージの作成・掲示 ・視覚障害の方からの講話 (大刀洗中学校)

・福祉従事者からの講話

### ○小・中学校の福祉教育への協力と支援

(大堰小学校)

4年生 2/27 車椅子体験  
3/6 ボランティアから考えるふくしについての講話

(本郷小学校)

4年生 10/21 「写真から考えるバリア」の講話（聖母園江上氏より）  
11/2 「バリアフリーについて考える」の講話（聖母園江上氏、慈愛会家永氏より）  
11/7 車椅子・アイマスク体験（聖母園、慈愛会）  
11/11 振り返り・ふくしの仕事についての講話（聖母園江上氏、慈愛会家永氏より）

5年生 10/24 町の高齢化の状況についての講話  
10/25 ボランティアから考えるふくしについての講話  
11/22 春日ミニデイと交流

(菊池小学校)

4年生 7/8 車椅子体験（慈愛会）  
7/14 給食時間にアイマスク体験、視覚障害者からの講話

### ○保育園の福祉事業への援助（共同募金B枠配分）

(大堰保育園)

『ひなまつり祖父母参観』

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止し、降園時に祖父母に雛飾りとプレゼントを渡した。

実施日：令和5年3月3日  
参加者：園児 101名 高齢者：75名

(本郷保育園)

#### ① 『高齢者とのふれあい花植え』

実施日：令和4年5月20日  
参加者：196名 高齢者：3名

地域の高齢者の方が来られ、3・4歳児と一緒に花植えとポピーの種をまき、異年齢交流を行った。

#### ② 『クリスマス会』

実施日：令和4年12月23日  
参加者：196名 高齢者：3名 ボランティア：11名

地域の高齢者とボランティアの方が来られ、クリスマス会を行った。地域の高齢者がサンタ役となり、ボランティアがパネルシアターとオカリナを演奏し、園児と交流した。

#### ③ 『ミニデイ及び祖父母用活動』

新型コロナウイルス感染症の拡大の為、ミニデイが中止となった。そのため、4・5歳児が育てた黄花コスモスの種と制作を各祖父母へプレゼントした。

実施日：令和5年1月～3月  
参加者：園児 196名 高齢者 196名

(大刀洗保育園)

新型コロナウイルス感染症の拡大の為、今年度は実施なし

(海の星保育園)

『園児と高齢者のふれあい事業』

実施日：令和4年12月24日

参加者：園児 32名 高齢者 60名

今年度はクリスマス会を2部に分けて行い、子どもたちの歌や踊りや楽器演奏などを録画し、デイサービスや各施設で見てもらった。また3歳児が、施設を訪問しカレンダーを製作し代表してお渡しした。

(菊池保育園)

『敬老記念品プレゼント』

実施日：令和4年9月19日

参加者：園児 182名 高齢者 280名程度

園で撮影した子供たちの写真と制作を祖父母宅へプレゼントした。遠方で会えない家族に子供たちの成長を見せることができた。

(9) 共同募金・歳末たすけあい運動への協力

○共同募金運動

10月1日から12月31日まで実施し、個別募金を中心に募金活動を展開した。

**実績額 3,996,471 円**

(内 訳)	戸別募金	2,851,600円
	事業所募金	687,000円
	学校募金	22,564円
	団体募金 (老人クラブ)	138,800円
	職域募金	129,826円
	募金箱 (金融機関他)	26,086円
	自動販売機募金	89,020円
	その他	51,575円

○令和4年度 (令和5年度事業) B 枠配分結果

**配分金合計 3,389,500 円**

1. 老人クラブ助成金 (老人クラブ連合会)	100,000円
2. 老人クラブ連合会スポーツ助成金 (老人クラブ連合会)	100,000円
3. 身体障害者福祉協会助成金 (身体障害者福祉協会)	70,000円
4. 保育園福祉推進事業 (町内保育園 5園)	各50,000円
5. 福祉協力校事業 (町内小中学校 5校)	各50,000円
6. 母子寡婦福祉会助成金 (大刀洗町母子寡婦福祉会)	70,000円
7. 障害児・者親の会支援 (ぽけっと)	30,000円
8. 配食ボランティア青い鳥活動助成金 (配食ボランティア青い鳥)	200,000円
9. 声の広報事業 (ナレーションサークル風)	10,000円
10. 社協だより配布事業 (社会福祉協議会)	800,000円
11. 女性の会助成 (大刀洗町女性の会)	100,000円
12. 男性の料理教室支援 (社会福祉協議会)	80,000円
13. ミニデイサービス事業 (社会福祉協議会)	1,379,500円

○歳末たすけあい募金運動

12月1日から12月31日までを運動期間とし募金活動を行う。

**実績額 815,600円 (戸別募金：4,078件)**

○歳末たすけあい運動配分結果

配分金合計 815,600円

1. ひとり暮らし高齢者見舞品 (2,000円×233名分)	466,000円
2. 在宅重症心身障害児 (3,000円×10名分)	30,000円
3. 凸凹の会活動支援	20,000円
4. 折り紙サロン活動支援	20,000円
5. 障害者当事者及び家族の会『語ろう会』支援	20,000円
6. 手話サークルひばり活動支援	10,000円
7. 施設ボランティア「折鶴の会」活動支援	10,000円
8. 小学校歳末交流事業 (本郷・菊池小学校) (令和5年度事業)	20,000円
9. 生活困窮者支援 (臨時食料支援)	45,000円
10. いのちのバトン設置事業	167,750円
※共同募金B枠配分へ繰り入れ	6,850円

(10) 当事者組織への支援

○とまり木の会 (家族介護者の会) への支援

毎月第3火曜日に定例会を開き事業を行っている。在宅で介護されている方や介護が終わった方などが集まり、交流や情報交換をすることによって、介護の知識やお互いの相互理解を深める。会員数：12名 (介護中1名)

4/19 「大刀洗公園で新緑を楽しもう」 (今年度の計画について) 参加者：10名

5/17 お話し会 参加者：10名

6/14 「お花を生けよう」 講師：吉原 ヒロ子氏 参加者：8名

7/19 学習会 (大雨のため中止)

8/16 「アイスコーヒーを楽しもう」 参加者：9名

9/20 健康体操 「シニア世代の健康づくり」 講師：平井運動指導士 参加者：7名

10/18 日帰り研修 (秋月染物体験) 参加者：9名

11/15 学習会「知っ得！薬の飲み方」 講師：そうごう薬局大刀洗店 山本 隼也氏  
参加者：12名

12/20 リラクゼーション 講師：戸塚 由美子氏 参加者：8名

1/17 お話し会 (新年会) 参加者：8名

2/21 学習会「糖尿病について」 講師：役場健康課保健師 参加者：9名

3/14 今年度の振り返り 大堰神社 参加者：11名

○語ろう会 (障害者当事者及び家族の会) への支援

毎月第1火曜日に定例会を開き、障がいをもつ方やその家族、それを支えるボランティアが集まり交流を行っている。(歳末見舞金配分)

4/5、5/10、6/7、9/6、10/4、11/1、12/6、1/10、2/7、3/7 10回開催

○ぽけっと (障害児・者親の会) への支援

毎月第4土曜日に例会を実施し、情報交換や学習会等を行っている。また、様々なイベントなどでリサイクルバザーを開き、広報活動などを行う。(共同募金B枠配分)

○精神障がい者家族会への支援

毎月第1木曜日午前に開催。精神障がい者の家族が集まり、生活やかかわりについてお互いに情報交換等を行っている。

## (11) 広報と啓発活動

○社協だよりの発行
町内全戸に配布 5・7・9・11・1・3月の合計6回発行。 発行数：32,310部
○ホームページの作成・運営
・社会福祉協議会と保育園の行事予定や報告、情報の発信を行っている。 総アクセス数 34,965 閲覧者数：14,941 内訳) 社協 4,018件、大堰保育園 4,997件、本郷保育園 5,455件 ・フェイスブックの運営 ・インスタグラムの運営

## (12) 第2期地域福祉計画・地域福祉活動計画の推進

○地域福祉計画・地域福祉活動計画の推進
・福祉協力員研修会にて説明

## 相談援助部門

### (13) 各種相談事業

○心配ごと相談事業
実施日：第1～4水曜日 開催日数：44日 相談件数：3件 (相談内容) 境界 1件 家族 1件 その他 1件
○無料弁護士相談
年6回・奇数月第2木曜日実施 5/12 0件 7/14 3件 9/8 5件 11/10 4件 1/12 2件 3/9 2件 合計16件 (相談内容) 相続 8件 離婚 2件 環境 2件 契約 1件 金銭 2件 就労 1件

### (14) 日常生活自立支援事業（地域福祉権利擁護事業）

○日常生活自立支援事業
認知症高齢者・知的障害者・精神障害者などへの「福祉サービス利用」の取組と利用手続き及び代行、生活支援員の派遣をおこなう。 対象者（延べ）：知的障害者 1名 精神障害者 1名 高齢者 8名 新規契約：1件 解約：4件 支援回数：114回 相談援助件数：297件

### (15) 生活福祉資金貸付事業

○生活福祉資金の貸付及び償還の指導
世帯の更生等を目的に福岡県社協が実施する貸付制度の窓口業務を行う。 令和2年3月25日より新型コロナウイルス対応の特例貸付（緊急小口・総合支援）が開始。 ※令和4年9月28日をもって特例貸付受付終了。 福祉資金 3件（うち1件償還完了） 教育支援資金 10件 緊急小口資金 10件 総合支援資金 3件（新規1件）（うち1件償還完了） 特例小口 111件

特例総合（初回） 81件 特例総合（延長・再貸付） 41件 総貸付件数：259件 償還残高（延滞利息含む）：94,192,154円
--

## (16) 臨時食料品等給付事業（フードバンク）

<b>○臨時食料品等給付事業</b> 生活や家庭環境、就業状況などの理由で所持金がなく、食料の確保が困難な方を対象に、食料品等を給付し、一時的な生活援助を行う。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・フードバンク福岡との提携（月2回程度受領）</li> <li>・(株)宝幸より食料提供</li> <li>・大刀洗町生活困窮者支援事業            新型コロナ対策として町と協働で実施。ひとり親家庭及び生活困窮者に配布。</li> <li>・フードパントリー            高校生以下の子を持つひとり親世帯を対象に実施            (夏休み期間) 7/16 45件                              協力：母子寡婦福祉会、(株)宝幸、(株)ダイナム            (冬休み期間) 12/17 52件                              協力：母子寡婦福祉会、(株)宝幸、(株)ダイナム            (春休み期間) 3/25 37件                              協力：母子寡婦福祉会、(株)宝幸</li> </ul>
<b>○ふくおかライフレスキュー事業</b> ※新型コロナウイルス感染症のためサポーター養成研修等未開催

## 在宅福祉サービス部門

### (17) 居宅介護支援事業

<b>○身体障害者・知的障害者・児童へのホームヘルプ事業（障害者自立支援）</b> 対象者：1名 訪問回数：51回 訪問時間：144.5時間 ※（資料8）に詳細を記載
<b>○生活管理指導員派遣事業</b> 対象者：0名
<b>○福祉有償運送事業</b> 登録者：15名 利用回数：122回 運行距離数：1,751km 利用者（実質）：6名 運転手：6名 ※3か月おきに運転者シフト会議を実施

### (18) 一般相談支援事業 (19) 特定相談支援事業 (20) 障害児相談支援事業

<b>○基本相談支援及び計画相談支援（サービス等利用計画の作成）</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・サービス等利用計画利用件数 大人 35名（うち新規2名、終結7名）              児童 35名（うち新規1名、終結2名）</li> <li>・サービス等利用計画更新件数 53件（大人20名、児童33名）</li> <li>・サービス等利用計画モニタリング（見直し）85件（大人60名、児童25名）</li> <li>・支援（相談）件数 1,981件       （資料14）に詳細を記載</li> </ul>
--

## 児童福祉施設運営部門

### (21) 保育園運営事業

○大堰・本郷保育園の運営
・定例園長会（毎月）の開催 ・大堰保育園の活動（資料9・10）      ・本郷保育園の運営（資料11・12）

### (22) 病後児保育事業

○病後児保育事業の実施
大刀洗町からの委託事業として、現在本郷保育園隣の病後児保育センター「こどもハウスすこやか」にて事業を実施している。 開所日数：20日      利用者数：22名      ※詳細は（資料13）に記載

## 受託事業部門

### (23) 障がい者相談支援事業

○障がい児・者、引きこもりの方等の相談支援（就労支援、生活支援）
・相談支援利用者数（利用者数）38名    障がい者    35名    障がい児    3名 相談支援利用者数（延べ利用者数）240名    障がい者    227名    障がい児    13名 ・障害支援区分認定調査（委託）    37件（町内23件、町外14件）（資料15）に詳細を記載
○事業所等関係機関との連携、ケース会議等への参加と支援
・相談業務に関する専門チーム（れいんぼー会）    10回 ・大刀洗町自立支援協議会全体会・定例会    3回 ・大刀洗町自立支援協議会各部会    23回      ・当事者組織への支援    10回 ・大刀洗町特別支援教育推進協議会    2回 ・大刀洗町特別支援教育推進協議会（巡回相談）4回 ・筑後地区高齢者障害者支援連絡協議会    0回 ・八女筑後・久留米圏域相談支援従事者研修会    2回 ・障害者相談支援ネットワークふくおか    1回

### (24) 生活支援体制整備事業

○生活支援コーディネーターの配置
・地域包括ケアシステム連携会議（2回/月）への参加 ・地域ケア個別会議（毎月第4火曜）への参加 ・地域生活交通検討会への参加 ・生活支援コーディネーター連絡会（福岡県主催）への参加（1/27） ・生活支援コーディネーター情報交換会（7/21：朝倉市社協、福津市社協） ・いぶきの家代替え事業の協議

### (25) 地域力強化推進事業

○総合相談窓口「せいかつ☆ふくし相談窓口」の設置
総合相談窓口『せいかつ☆ふくし相談窓口』を社協事務局に設置。小地域協議会・民生委員児童委員協議会定例会等、各会議・研修等で説明を行うとともに、社協だより等でも広報する。相談内容は、生活に関すること全般とし、高齢・障害・困窮等の相談を受け付ける。 相談件数    6,594件    （資料16）に詳細を記載

**○役場関係機関、専門機関との課題抽出及び課題解決に向けた連携体制の構築**

相談窓口等から挙がる課題に対して、早急かつ適切に課題解決できるよう、関係機関との連携体制を構築していく。

- ・地域福祉活動連絡会（毎月開催）における情報交換
- ・必要に応じ、福祉課・子ども課・税務課・包括・保健福祉環境事務所と連携

**○社会福祉法人情報交換会による支援体制の構築**

町内社会福祉法人の公益的取組のための情報交換会及び個別支援。

- ・大刀洗町社会法人情報交換会
  - 6/7 ・小中学校向け福祉教育について
  - ・災害時の福祉施設の対応（BCP）について
- ・新型コロナウイルス感染者等への買い物代行支援事業 依頼数：4件
- ・本郷小学校4年生福祉教育 10/21 聖母園 江上氏
- 11/2 聖母園 江上氏、慈愛会 家永氏
- 11/11 聖母園 江上氏
- 11/2 聖母園 江上氏、慈愛会 家永氏
- ・菊池小学校4年生福祉教育 7/8 慈愛会職員